



補習校だより

平成28年度 第7号

平成28年5月21日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

多様な学習形態で

学習指導を工夫・改善していき、子ども達に学習内容の理解・定着をより良く図っていくために、子どもの学習意欲を育てようと教師は工夫を凝らしながら学習指導を行っていきます。

近年、日本の教育現場では少人数学習集団による授業が高い効果を生むといわれ、少人数指導に取り組む学校が全国的に増えています。本校はもちろん、すでに各クラスとも少人数集団なのですが、その中で多様な学習形態での指導を行うことで、基礎・基本の定着を図っていこうと考えています。

基本は一斉授業ですが、その中にグループ学習を取り入れ、メンバー同士の考えや意見を出し合いながら課題解決にあたっていく中で、自他の良さや考えの良さを見つけ、友達の良さにも気付くことができます。また、クラス内で学習集団を編成するような授業形態もあります。課題別、あるいは習熟度別に集団を作り、それぞれのグループに教師がついて指導をする方法です。この方法ではそれぞれのグループの子どもたちの特性に応じて、分かる、できる喜びを味わわせることになり、無理なく学習を行わせることにもなります。

このような多様な学習形態を取り入れ、少人数学級の良さを生かした個に応じた指導で一人ひとりを大事にする教育を行っていこうと、先生方は取り組んでいます。



【グループで課題解決にあたる小6算数】



【この証明問題はどう解いたらいい？中2数学】

PTA 講演会

先週は“本当は怖い？ 脊柱側弯症(せきちゅうそくわんしょう)”のテーマで、講師として鳥取大学医学部整形外科 感覚運動医学講座 運動器医学分野 医学博士の谷田敦先生をお招きし、PTA 講演会を行いました。

脊柱側弯症について、ユーモアを交えながらのお話は、一時間の講演時間が短く感じられるほど興味深く、そして分かりやすい内容でしたし、子ども達の健康に関心のある保護者の皆さん方ですので、熱心に講演を聞かれました。



【脊柱側弯症の見分け方は4つあります。】